

(陳受24第14号)

10.23通達の強化を求める意見書の提出に関する陳情

受理年月日

平成24年8月3日

陳情者

あきる野市
鈴木 剛

陳情の要旨

生徒が主役の卒・入学式に自己のイデオロギーで国歌斉唱時に不起立をし処分を受けても何とも思わない教職員も多い。さらに大阪市では国歌斉唱中にあぐらをかいた者までいたと聞く。

これらの行動は教職員として不適格であるばかりか、公務員としても不適格であり、累犯の教職員も多い。

大阪市の事例も踏まえて下記の事項を求めて、東京都知事並びに東京都教育委員会委員長に意見書を提出していただきたく陳情する。

記

- 1 違反の累犯者には、より厳しい罰則を求めること。
- 2 悪質な違反者には、解雇を含めた厳罰を求めること。
- 3 不起立をなくすために、違反の累犯者は、都立高校、都立付属中・高等学校、都立特別支援学校に異動させること。
- 4 再発防止研修の内容を強化すること。
- 5 再発防止研修を受けても再度不起立をした者に対しては、退職勧告を行うこと。
- 6 嘱託教職員が不起立を行った場合は次年度以降の契約を打ち切ること。
- 7 都立学校において不起立が予想される教職員については式に出席させないこと。